



宇佐市で麦の収穫が最盛期を迎えています。



宇佐市で、麦の収穫が最盛期を迎えた。コンバインで小麦を収穫する大森健吾さん（畑田）

黄金色の麦畑 宇佐市で収穫最盛期

【宇佐】宇佐市で、麦の収穫が最盛期を迎えた。県北部振興局によると、春以降の高温で成長が順調に進み、例年より7～10日早い収穫となった。今月上旬まで続く。焼耐用大麦「ニシノホシ」は収穫が終盤を迎え、小麦の刈り入れが始まった。市内の作付面積は約

2500畝。例年以上の約7千トンの収穫量を見込む。

同市畑田で約10畝を作付けしている大森健吾さん(58)は5月29日、「チクゴイズミ」を収穫した。コンバインを走らせて黄金色の穂を刈り取った。「いい麦に育ったと思う」と期待を寄せた。(藤本昌平)

2020年6月2日付大分合同新聞
13面(画像をカラー処理しています)

① 今年の麦の収穫は例年に比べて早いですか遅いですか？その理由は？

例年より7～10日早い。春以降の高温で成長が順調に進んだため。

② 宇佐市内の作付面積は何畝？今年は何トン程度の収穫量が見込まれていますか？

市内の作付面積は約2500畝。今年に例年以上の約7千トンの収穫が見込まれている。

③ 見出しの〇〇〇には麦畑の色を表す言葉が入っています。その言葉を書きましょう。

黄金色

④ 麦を使った食べ物、飲み物にはどんなものがありますか？あなたの好きな食べ物は何ですか？書いてみよう。

パンやピザ、パスタやうどん、ホットケーキやクッキー、麦茶など自由に書いてください。